



<p>教育長</p>	<p>ただいまから、令和元年第9回大崎市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>出席委員定足数に達しておりますので、令和元年第9回大崎市教育委員会定例会は成立いたしました。</p> <p>これより会議を開きます。</p> <p>本日の議事日程は、お手元に配布の議案書のとおりとなります。</p>
<p>教育長</p>	<p>初めに、令和元年第8回定例会会議録の承認を求めます。</p> <p>内容については、御異議ありませんか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」の声あり）</p>
<p>教育長</p>	<p>御異議ないものと認め、会議録を承認いたします。</p> <p>次に、本日の会議録署名委員を指名いたします。</p> <p>佐藤委員にお願いをいたします。</p> <p>また、本日の教育委員会定例会への傍聴者については、おられないことを報告いたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>続いて、私から教育長報告をさせていただきます。</p> <p>9月13日の十五夜を過ぎ、いよいよ稲刈りも始まりました。まさに収穫の秋であります。</p> <p>9月12日には、教育委員の皆様とともに、学校訪問ということで松山中学校を訪問いたしました。先生方との信頼関係のもとに、さまざまな工夫やしっかりとした取組が見られました。</p> <p>委員の皆様からご助言をいただき、大変ありがとうございました。</p> <p>それでは、まずはじめに、学校関連の行事についてご報告申し上げます。</p> <p>8月31日には、市内の一部を除く各中学校で、運動会が開催されました。練習日は雨の多い日が続いたところですが、当日は、夏の日差しを思わせる快晴の天気となりました。</p> <p>生徒の各種目で一致団結し、勝利に歓喜をあげながら、全力で頑張る姿に、学校生活の中で、日々成長している様子を垣間見ることができました。</p> <p>教育委員の皆さまにも、御多忙にもかかわらず、ご出席いただきましたことに、この場をお借りしまして、あらためて感謝申し上げます。</p> <p>次に、中学校駅伝競走大会についてご報告いたします。</p> <p>9月5日に田尻総合体育館を発着点として、第14回大崎市中学校駅伝競走大会が開催されました。市内の中学校からは、男子23チーム、女子19チームが参加いたしました。</p> <p>結果は、男子の部では古川東中学校Aチームが見事に優勝し、第2位が古川黎明中学校Aチーム、第3位が古川南中学校Aチームとなりました。</p> <p>また、女子の部では、古川黎明中学校Aチームが優勝し、第2位が田尻中学校Aチーム、第3位が古川東学校Aチームとなりました。</p> <p>男女とも上位2チームが10月9日に栗原市で開催されます県大会に出場いたします。</p> <p>次に、舞台芸術アウトリーチ事業と音楽アウトリーチ事業についてご報告いたします。</p>

まず、舞台芸術アウトリーチ事業ですが、この事業は舞台芸術を児童たちにより身近に感じてもらえるよう、今年度から始めた事業でございます。9月3日に大貫小学校、9月6日は田尻小学校、9月17日には富永小学校を会場に実施いたしました。

「赤毛のアン」をストーリーに、人形劇と演劇が融合した公演となっており、演者の迫力ある演技とあたかも生きた人間ように操られる人形とに、児童たちは、感情移入した様子で、熱心に演劇に見入る姿が印象的でした。

なお、明日は古川第五小学校を会場に行われる予定でございます。

次に、9月13日に行われました音楽アウトリーチ事業ジャズ公演についてご報告いたします。まず、午前の部は三本木庁舎「ふれあいホール」での公演から始まり、午後の部は岩出山中学校、そして、夕方午後5時から、「道の駅おおさき」を会場に実施したところでございます。

これまで小中学校を中心に実施しておりましたアウトリーチ事業でございますが、昨年度からは一般市民も対象に実施しており、来場者は皆、リズムを取りながら、本場のジャズに聴き入っておりました。

また、9月14日には、日本ハンドボールリーグの公式試合が田尻総合体育館を会場に開催され、地元宮城のチーム「トヨタ自動車東日本レガロッソ」対「ゴールデンウルヴス福岡」の白熱した熱戦が繰り広げられたところであります。

ハンドボールのトップリーグの試合が大崎市で行われるのは実に27年ぶりとのことで、私も出席してまいりましたが、多くの観客がトップ選手の迫力あるプレーを間近に見ることができ、特にハンドボールクラブに所属している子供たちのミニゲームも行われ、あこがれとともに、とても貴重な経験になりました。

次に、「奥の細道紀行330年記念PRキャラバン隊セレモニー」及び「有備館まつり」についてご報告いたします。

9月7日には、松尾芭蕉翁の奥の細道の旅から330年という節目の年を記念した「奥の細道紀行330年記念事業」の一つであります「PRキャラバン隊セレモニー」を開催いたしました。

セレモニーにはPRキャラバン隊の代表として栗原市から担当者のほか、PR大使として栗原市のマスコットキャラクターであるねじりほんによも参加いたしました。

また、衆議院議員の小野寺五典様を始め、県議会議員の中島源陽様や、市議会議員の皆様にもご臨席を賜り、盛況に開催することができました。

そして、9月18日からは、「旧有備館及び庭園」で記念事業の企画展「奥の細道・出羽街道を往来した人々」も開催しており、今後は奥の細道を歩くイベントなども企画しております。

これを契機に、奥の細道という大崎の宝にさらなる磨きをかけ、大崎市の魅力を広く発信、PRしてまいりたいと考えております。

また、PRキャラバン隊セレモニーの同日、9月7日には、「旧有備館および庭園」において「有備館まつり」を開催いたしました。

日中は岩出山菅原社中による茶会のほか、「学問所体感!」、「水引を作ろう!」といった体験型のイベントを行い、夜は8時まで開館時間を延長し、ライトアップと宮城大学の学生団体「ビッツ」の皆様の協力によるプロジェクションマッピングを行いました。

旧有備館とバーチャルな映像とが見事にシンクロした、幻想的かつ優美な魅力あふれる演出に、来場者からも思わず歓喜が上がるなど、新しい感動に包まれたところでございます。

なお、当日の来場者は574人に上り、たくさんの笑顔と感動溢れる、楽しいひと時を提供することができました。

今後も、郷土の歴史や文化財に触れることのできる場として、「旧有備館および庭園」の活用を図ってまいります。

最後に、9月9日より行われております令和元年第3回大崎市議会定例会について、ご報告申し上げます。

9月13日、9月17日の2日間で議案審議が行われ、教育委員の皆様にも既にご説明しております教育委員会関連経費の補正予算案が可決したところであります。

また、明日20日には、決算特別委員会で総務常任委員会関係分の審査が行われる予定です。

さらに10月1日から10月4日までの日程におきまして、本会議で一般質問が始まります。22人の議員が発言通告をしておりますが、教育委員会関係では、児童生徒の学力向上対策や体力づくりへの取り組み、通学路における防犯対策など、8人の議員からの質問が予定されております。

以上で、教育長報告を終わります。

この報告について、何かご意見があればお願いしたいと思います。

(「なし」の声あり)

教育長 ないようですので、教育長報告については以上とさせていただきます。

それでは、議事に入りたいと思います。

日程第1、議案第34号大崎市立幼稚園園則の一部を改正する規則を議題といたします。

学校教育課長、お願いします。

学校教育課長 議案第34号大崎市立幼稚園園則の一部を改正する規則についてご説明申し上げます。

本議案につきましては、今年度10月より幼児教育無償化がスタートすることに伴い、幼稚園保育料の徴収がなくなることから、同規則に規定している様式において保育料に関する記述を削除するため、一部改正をするものです。

ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

教育長 ただいまの件につきまして、質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

教育長	<p>ないようですので、本案について御異議なしと認め、原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、日程第2、議案第35号大崎市社会教育関係団体の登録に関する要綱の一部を改正する告示についてを議題といたします。</p> <p>生涯学習課長、お願いします。</p>
生涯学習課長	<p>議案第35号大崎市社会教育関係団体の登録に関する要綱の一部を改正する告示について御説明いたします。</p> <p>大崎市社会教育関係団体への登録については、大崎市における生涯学習等の振興及び社会教育法第10条に規定する社会教育団体の育成及び連携を図るため実施しております。</p> <p>現在、教育委員会で登録許可している事務のほうで、大崎市教育委員会教育長委任規則第2条第1項に掲げる教育事務に該当しないため、その教育事務を教育長に委任できるものでありますので、条文を「教育委員会」を「教育長」に改め、様式中、「大崎市教育委員会」を「大崎市教育委員会教育長」に改めるものです。</p> <p>よろしく御審議の上、可決いただきますようお願いいたします。</p>
教育長	<p>ただいまの件につきまして、質疑はございませんか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>ないようですので、本案について御異議なしと認め、原案のとおり決定いたします。</p> <p>続きまして、報告事項に入ります。</p> <p>まず、全国学力・学習状況調査についての報告をお願いします。</p> <p>学校教育課副参事、報告願います。</p>
学校教育課副参事	<p>報告事項(1)、全国学力・学習状況調査につきまして御説明申し上げます。</p> <p>本調査は平成31年4月18日に小学校6年生、中学校3年生を対象に実施されました。国語、算数・数学、そして今年では英語も実施されました。受検者数は小学校で1,138名、中学校では1,048名となっております。調査の目的については、(1)学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。(2)継続的な検証改善サイクルを確立する、となっております。</p> <p>教科に関する調査、国語、算数・数学、英語の大崎市における傾向について説明いたします。</p> <p>大崎市の小学校国語、算数それぞれの全国平均をやや下回る結果でありました。一方、中学校では国語がやや下回り、数学、英語は下回る結果となりました。</p> <p>ただ、中学校におきましては、全国との差が縮まってきております。正答数で見ると、中学校国語ではほぼ全国と相違ありません。小学校も大きな差はなくなっています。ただ、中学校数学と英語に関しては今後の課題であると考えます。</p> <p>学習状況調査と同時に児童生徒並びに学校に対して意識調査を実施しております。</p>

初めに、児童生徒の意識調査結果です。

中学校では「国語の授業はよく分かりますか」という質問に対して、全国を上回っています。中学校の成績が伸びてきていることと、生徒の理解への実感が一致していることがうかがえます。また、中学校では「課題解決に向け、自分で考え、自分で取り組んでいた」の回答も高くなっています。

小学校でも「国語の授業はよく分かりますか」という質問に対して、全国を上回っています。算数・数学、英語については「よく分かる」と答えた児童生徒は全国を下回っています。その意味では、子どもたちは、自分自身を振り返ることができる力があると感じています。

今後の教育委員会の対応ですが、学習状況の改善、検証改善サイクルを確立するためにと資料にありますとおり、各学校の良さや課題が見えるようにシートを配布し、改善に役立ててもらおうようにしております。また、資料にあるとおり、「大崎スタンダード みのり」、そして「授業評価シート」を活用した児童生徒の見取りと教師の指導の振り返り、そして「学力向上に向けた5つの提言」を意識し、ほめて伸ばす授業づくりと学校の実態に応じた重点化の推進していくこと、大崎市指導主事学校訪問を通して授業づくり研修会の設定の機会を設けること、そして学校の実態に応じた助言をしていくこと、また今年度は2つの中学校区、合わせて5校で学力向上マネジメント支援事業に取り組んでいるところですが、年間のPDCAサイクルを意識した学力向上策を検討しています。

また、小学校の指導のきめ細さ、中学校の専門性を活かした小中連携を図りながら進めております。

教育長

それでは、ただいまの件につきまして、質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

教育長

それでは、本件については了といたします。

次に、教育課程及び指導の充実・改善に向けた検討についての報告をお願いします。

学校教育課長、報告願います。

学校教育課長

報告事項(2)、教育課程及び指導の充実・改善に向けた検討について御報告申し上げます。

このことにつきましては、8月29日に開催された第8回定例会において検討の途中経過を報告させていただいておりましたが、これまで大崎市立小中学校の教務主任で構成する教育課程改善検討委員会において検討を行ってきており、今般、委員会としての考え方をまとめましたので、その結果についてご報告するものです。

資料2をご覧ください。

教育効果を高めることを目指し、ゆとりある学校教育環境づくりを進めるため、2学期制の導入、夏季休業期間の短縮及びその他教育課程の編成における諸課題について検討を行ってまいりました。検討にあたっては、委員のほか、オブザーバーとして、古川第二小学校の市川校長先生、三本木小学校の熱海校長先生、古川東中学校の玉水校長先生の3名にも会議に出席いただき、助言等をいただきながら検討してきたところです。

2ページをお開き願います。

これまで、7月26日、8月19日、8月28日の3回にわたり熱心に議論していただいたところではありますが、第1回会議では、各学校内での検討結果を踏まえた課題整理や、その解決策について検討を行っております。

第2回会議では、今年度の年間計画をもとに、2学期制への移行や夏季休業期間の短縮を実施した場合の課題整理や、その解決策について検討を行っております。

第3回会議では、大まかな計画ではあるものの、実際に来年度の年間計画を作成していただき、そのことで見えてくる課題等について検討をいただいたところです。

検討の内容につきましては、5の検討経過に記載のとおりでありますので、お目通し願います。

このような検討経過を踏まえまして、5ページの検討結果のまとめに記載しておりますとおり、検討委員会における考え方として、2学期制導入については懸念される課題、問題点等についてそれぞれの小中学校において解決を図ることができると判断するため、令和2年度から導入は十分に可能と考えること、夏季休業期間の短縮については授業時数の余裕時数を一定程度確保するために夏季休業期間を短縮することは必要と考えものの、短縮することで過剰な余裕時数の確保となることや、職員の福利厚生面も考慮し、3日間の短縮とすることが妥当と考えるとした意見にまとめたところでございます。

この結果を受けまして、9月6日に園長会へ報告、また9月9日に校長会に報告し、ご意見を伺ったところですが、園長会、校長会とも、特段意見はなく、検討委員会の考え方については了とすることのお話を受けたところです。

さらに、昨日には大崎市PTA連合会の役員に方々と意見交換を行い、役員の方々からは、子供たちにより良い学習環境づくりを進めるために2学期制を導入するというのであればしっかりとやってほしいとのお話をうけたところであり、総じて2学期制に移行することについては理解をいただいているものと感じたところです。

しかし、子供たちが抱く不安解消への対応や保護者への説明方法、導入後の検証方法等についてご意見を頂いたところでもありますので、それらの意見を踏まえながら、今後さらに検討を重ねながら、具体的に進めてまいりたいと考えております。

以上です。

教育長

それでは、ただいまの件につきまして、質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

教育長

それでは、本件については了といたします。

	<p>本日の議事案件については以上となりますが、委員の皆さんから、ほかに何かございますか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それでは、以上で本日の教育委員会定例会を終了いたします。</p>
教育長	<p>次に、各課・館の報告に入ります。          教育部長→参事→教育総務課長→学校教育課長→生涯学習課長→文化財課長→中央公民館長→図書館長→学校教育課副参事</p>
閉 会	<p>この会議録の作成者は次のとおりである。</p> <p>教育総務課 総務担当 主幹兼係長 加藤浩司</p> <p>上記記録の正確なることを認め、ここに署名する。</p> <p>令和        年        月        日</p> <p>_____ 教 育 長 _____</p> <p>_____ 署名委員 _____</p>